

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		年2回の防災訓練を計画しているが地震、津波、風水害等の災害を想定した避難要領を習得したい。	防災対策の充実を図る。 ・災害に対する意識を高め、入居者の安全を確保するための体制づくりを習得、強化する。	・当施設独自の災害マニュアルを完成させ、災害が起きた際、職員間やご家族間の緊急連絡網発信がスムーズ、かつ適切迅速に伝達できるよう練習する。	12ヶ月
2		年間を通して地域住民と交流する機会を増やし、認知症への理解を得たい。	地域小学校児童や保護者等と親しむ機会が設けられるよう働きかけ、実現に向ける。	・地域への外出する機会を多くもち、地域活動(清掃、お接待、イベント行事等)に参加し交流の幅を広げる。 ・地域配布している市報に施設の広報紙(行事だより)等を配布できるように働きかける。 ・地域児童や保護者等に当施設を知って頂き、気軽に寄れるよう、まずは年間の授業で施設見学できるように働きかける。また、施設行事への参加を呼び掛ける。(いも掘り等の収穫祭)	18ヶ月
3			当施設が地域中学校の職場体験指定事業所となれるように働きかける。	・ご利用者のご家族(学校教師OB)を通して、学校長等へ話をして頂くと共に挨拶へ伺う。 ・どのような施設なのか理解を得られるよう努める。	24ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。